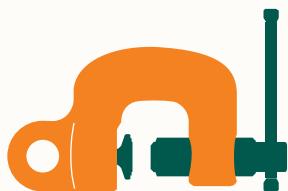
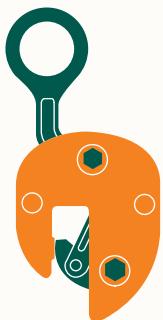
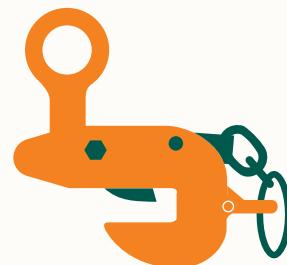
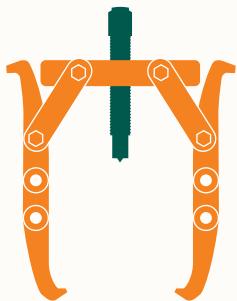


第63期 事業のご報告

2022年3月16日 ▶ 2023年3月15日



株式会社スーパーツール

証券コード：5990

株主の皆様へ

TO OUR SHAREHOLDERS



代表取締役社長

宇野 浩巳

株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに2022年3月16日から2023年3月15日までの第63期の事業概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が緩和され、経済活動の正常化が徐々に進む一方で、ウクライナ情勢の長期化による原油などのエネルギー価格や原材料価格の高騰、円安等の為替変動の影響等により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のなか、金属製品事業につきましては、ブランドと認知度の向上、販売拡大を目指した取り組みに注力しながら、主要製品のキャンペーン実施や順次再開されている各種展示会への出展など、積極的な営業活動を行ってまいりました。また、製造・販売・技術開発部門のコミュニケーションをより深化させ、従来の発想に囚われない製品開発を行うとともに、製造工程やレイアウトの見直しなどによる生産性向上に取り組んでまいりました。さらには、当社の主力製品の生産能力増強及び生産効率向上を目指し、主要生産設備である鍛造設備の改修や最新の検査機器導入を行うとともにコストダウンに努め、収益の安定化に取り組んでまいりました。

一方、環境関連事業につきましては、依然として継続する厳しい事業環境のなか、太陽光発電所の施工などに注力しながら、収益確保に努めてまいりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は6,981百万円(前期7,957百万円)となりました。また利益面につきましては、販売・流通体制の強化と効率的な生産体制の推進及びコスト削減に努めましたが、原材料や仕入価格の上昇による影響などにより、営業利益は523百万円(前期691百万円)、経常利益は538百万円(前期610百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は364百万円(前期414百万円)となりました。

以上の業績内容を踏まえ、当期の配当金につきましては、2023年6月12日に1株につき35円をお支払させていただきます。この結果、当期の年間配当金は、中間配当金35円と合わせ、1株当たり70円となりました。

株主の皆様におかれましては、何卒格別のご理解をいただき、倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月



金属製品事業

国内市場では、作業工具の分野については、豊富なラインナップでさまざまな機械のメンテナンスに有用なプーラー類が堅調に推移いたしました。産業機器の分野については、機械加工において加工対象物を固定するジグブロックや強靱で作業性に優れた治工具類、また、荷役作業向けクレーン類の売り上げが堅調に推移いたしました。

海外市場では、当社の主要市場である韓国では、景気に弱い動きが見られるものの、造船関連分野向けの製品売り上げが順調に推移しました。その他の地域においても、安全性と日本企業の製品であることをアピールポイントとしながら、新規顧客開拓など積極的な営業活動に取り組みましたが、原材料価格や燃料価格の上昇など、原価全体が高止まりで推移しました。

これらの結果、当事業の売上高は5,193百万円(前期5,192百万円)、セグメント利益は824百万円(前期972百万円)となりました。



ジグブロック

売上高 (単位：百万円)



主要製品

作業工具：

レンチ、スパナ、プライヤ類・
配管工具類・プーラー類

産業機器：

治工具類・吊クランプ類・
クレーン類・マグネット類



環境関連事業

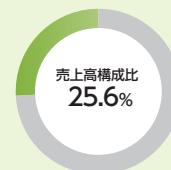
依然として厳しい事業環境が続くなか、より一層の筋肉質な事業体制の構築を目指しながら、水上設置型太陽光発電所の施工や関連機器類の販売に取り組んでまいりました。なお、売電部門では、3カ所の発電所が順調に稼働しており、収益の安定化に寄与しています。

これらの結果、当事業の売上高は1,788百万円(前期2,765百万円)、セグメント利益は94百万円(前期94百万円)となりました。



水上太陽光発電

売上高 (単位：百万円)



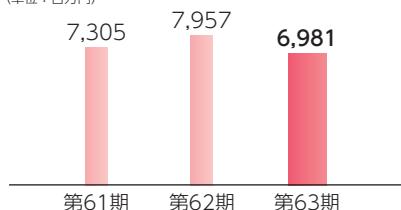
主要事業

太陽電池モジュール及び関連機器の販売、電気工事業、管工事業、太陽光発電システムの設計・施工、売電事業、太陽光発電所販売など

業績ハイライト

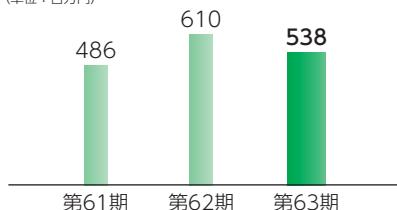
売上高

(単位：百万円)



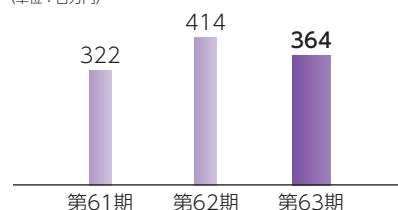
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 2023年3月15日現在	前期末 2022年3月15日現在
資産の部		
POINT 01 流動資産	6,670	6,042
POINT 02 固定資産	6,312	6,268
有形固定資産	5,769	5,740
無形固定資産	56	67
投資その他の資産	486	459
資産合計	12,982	12,311

POINT 01 流動資産 627百万円増加

受取手形及び売掛金の増加741百万円、商品及び製品の増加360百万円、仕掛品の増加149百万円、前渡金の減少578百万円等により、627百万円増加しました。

POINT 02 固定資産 44百万円増加

機械装置及び運搬具の減少20百万円、土地の増加45百万円等により、44百万円増加しました。

POINT 03 負債合計 236百万円減少

返金負債の増加57百万円、前受金の減少128百万円、未払法人税等の減少57百万円、長期借入金の減少99百万円等により236百万円減少しました。

(単位：百万円)

科目	当期末 2023年3月15日現在	前期末 2022年3月15日現在
負債の部		
流動負債	1,045	1,187
固定負債	1,541	1,636
負債合計	2,587	2,823
純資産の部		
株主資本	7,951	7,044
資本金	2,235	1,902
資本剰余金	1,167	835
利益剰余金	4,663	4,447
自己株式	△ 114	△ 140
その他の包括利益累計額	2,444	2,442
その他有価証券評価差額金	127	125
繰延ヘッジ損益	-	1
土地再評価差額金	2,317	2,317
為替換算調整勘定	△ 0	△ 0
純資産合計	10,395	9,487
負債純資産合計	12,982	12,311

	第62期	第63期
自己資本比率	77.1%	80.1%
1株当たり当期純利益	203円92銭	162円14銭

配当金推移

1株当たり配当金推移 (円)

	第60期	第61期	第62期	第63期
年間	90	60	60	70
中間	45	30	30	35
期末	45	30	30	35



連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	2022年3月16日から 2023年3月15日まで	2021年3月16日から 2022年3月15日まで
POINT 04 売上高	6,981	7,957
売上原価	5,191	6,017
売上総利益	1,790	1,939
販売費及び一般管理費	1,266	1,248
営業利益	523	691
営業外収益	30	21
POINT 05 営業外費用	15	101
経常利益	538	610
特別利益	0	0
特別損失	0	1
税金等調整前当期純利益	538	609
法人税、住民税及び事業税	193	232
法人税等調整額	△ 19	△ 36
法人税等合計	173	195
当期純利益	364	414
親会社株主に帰属する当期純利益	364	414

POINT 04 売上高

前期に比べ975百万円減少しました。セグメント別では金属製品事業は1百万円増加、環境関連事業では976百万円減少しました。

POINT 05 経常利益

原材料価格や燃料価格等の上昇等により、経常利益は72百万円減少しました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	2022年3月16日から 2023年3月15日まで	2021年3月16日から 2022年3月15日まで
POINT 06 営業活動による キャッシュ・フロー	△ 432	1,555
POINT 07 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 210	△ 217
POINT 08 財務活動による キャッシュ・フロー	413	△ 1,809
現金及び現金同等物に 係る換算差額	13	8
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 215	△ 463
現金及び現金同等物の 期首残高	1,652	2,116
現金及び現金同等物の 期末残高	1,436	1,652

POINT 06 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動においては、前渡金の減少578百万円、税金等調整前当期純利益538百万円、仕入債務の増加28百万円等により資金の増加がありましたが、売上債権の増加741百万円、棚卸資産の増加604百万円、法人税等の支払額250百万円等により432百万円資金が減少となりました。

POINT 07 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動においては、有形固定資産の取得による支出201百万円、投資有価証券の取得による支出6百万円、無形固定資産の取得による支出2百万円等により、210百万円資金が減少となりました。

POINT 08 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動においては、新株発行による収入655百万円、配当金の支払額141百万円、長期借入金金の減少99百万円等により、413百万円資金が増加となりました。

吊クランプ専用サイトと専用カタログをNEWリリース

スーパーツールには

吊クランプの 達人がいる

吊クランプ専用サイト **OPEN**



達人の
5つのこだわり

吊クランプが現場で活躍するまでに経る工程は5つ。
各工程において大切な役割を担う達人たちに、
携わる上でのこだわりを尋ねました。

吊クランプ事業強化を目的とし、吊クランプ専用サイトと専用カタログを新たにリリースいたしました。

吊クランプ専用サイトは、吊クランプに特化し、製品が完成するまでに関わる達人の動画付き解説による紹介や、より見やすい製品詳細と各種データにアクセスしやすいサイトとなっております。是非下記アドレスよりご覧ください。

<https://www.supertool.co.jp/lifting-clamp/>



吊クランプ専用カタログは、新しく吊クランプをお探しの方、すでに吊クランプを使用されている方、それぞれのユーザー様の目線で、見やすいデザインといたしました。

https://www.supertool.co.jp/support/lifting_clamps_catalogdownload.php



吊クランプ専用カタログ

LIFTING CLAMPS CATALOGUE vol.1

株式会社 **スーパーツール**



会社の概況 (2023年3月15日現在)

設立	1960年12月10日
資本金	2,235百万円
本社・工場	大阪府堺市中区見野山158番地
支店	大阪支店(大阪府堺市) 東京支店(東京都品川区) 名古屋支店(名古屋市中区)
営業所	札幌営業所(札幌市白石区) 仙台営業所(仙台市若林区) 新潟営業所(新潟市東区) 北関東営業所(さいたま市見沼区) 広島営業所(広島市西区) 福岡営業所(福岡市博多区)
物流センター	東部物流センター(さいたま市見沼区)
子会社	株式会社スーパーツールECO(本社:大阪府堺市) SUPER TOOL KOREA CO., LTD.(韓国ソウル市)

役員 (2023年6月9日現在)

代表取締役社長	平野 量夫
取締役	小中 涉
取締役	村上 裕
社外取締役	赫 高規
取締役等委員	田中 豪
社外取締役委員	深堀 知子
社外取締役委員	大坪 洋一



株式の状況 (2023年3月15日現在)

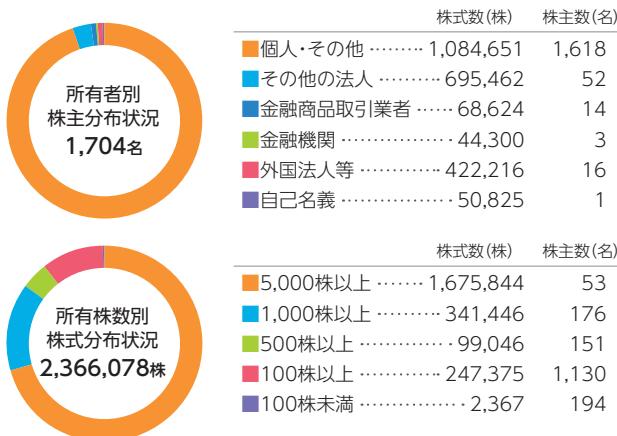
発行可能株式総数	6,000,000株
発行済株式総数	2,366,078株 (自己株式数50,825株を含む)
1単元の株式の数	100株
株主数	1,704名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD - SINGAPORE BRANCH PRIVATE BANKING DIVISION A/C CLIENTS	284	12.27
ホライズン 株式会社	274	11.83
トラスコ中山 株式会社	223	9.66
NHGGP JAPAN OPPORTUNITIES FUND, L.P.	58	2.52
株式会社 SBI証券	50	2.18
竈 利英	45	1.94
吉川 明	35	1.53
株式会社 池田泉州銀行	34	1.46
株式会社 スノーボールキャピタル	30	1.31
スーパーツール従業員持株会	28	1.25

※持株比率は自己株式(50,825株)を控除して算出しております。

株主・株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年3月16日から翌年3月15日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月15日
中間配当金 受領株主確定日	9月15日
定時株主総会	毎年6月（事業年度末日の翌日から3ヵ月以内）
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.supertool.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)
単元株式数	100株

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。



株式会社スーパーツール

〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地
TEL (072) 236-5521(代表)

ホームページ
のご案内

<https://www.supertool.co.jp/>

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報、製品情報などさまざまな情報をご提供しています。

スーパーツール

検索



IR情報



製品情報



カテゴリや目的別に詳しい製品情報を見ることができます。またピックアップ製品としてスーパーツールがおすすめの新製品等をご紹介します。

動画で見るツール使用法



チラシ等のPDFや使用例の動画をご用意しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。